

R2年10月27日

血

液

内

科

だ

よ

い

お薬を上手に飲むために

処方された薬を確実に飲むことは治療を行っていくうえでとても

大切なことなので、薬を上手に飲むための工夫についてご紹介します。

服用するとき・・・

床に落とさないために、テーブルのうえなどでゆっくり開けましょう。

注意をしても手からこぼれたり、開封時に飛んでいったりすることがあります。

カップやお皿に一度取り出してから服用する方法もあります。



手指に力が入りづらいとき・・・

力任せに袋を開けるのではなく、ハサミなどを使って開けましょう。

また、薬の影響などで手の痺れが強くなり開けにくいなどの場合はご相談ください。

一包化できない薬について・・・

薬の性質上、または下剤や睡眠薬など調節して服用する薬については、当院では一包化せずシートのまま交付しています。シートを開けにくい場合などにご相談ください。



←服用するタイミングごとにお薬をまとめる「一包化」
患者名・服用タイミングだけでなく、希望があれば、
日付を入れたり色をつけたりすることも可能です。

お薬カレンダーの利用

壁掛けタイプのカレンダーに曜日・服用タイミングごとに

ポケットがついているので、あらかじめ薬をセットしておき、

順番に飲んでいくと飲み間違いや飲み忘れを防ぐことができます。

1週間分の薬が一目でわかるので、自分だけでなくご家族の方にも

服薬できているかの確認をしてもらうことも可能です。

当院で使用しているお薬カレンダー→



そのほかにも薬の服用で分からないことなどがあれば、

薬剤師へご相談ください。